

地震発生を想定した非常参集訓練を実施



管内において早朝に大規模地震が発生し、公共交通機関、自動車での参集が不可能であり、立山砂防事務所へも行けない可能性があるとの想定の下、防災拠点と位置付けられた富山防災センターへ参集する訓練を実施しました。



- ・実施日時：平成24年11月21日（水）
- ・参加者：立山砂防事務所職員 9名

〈訓練想定地震震源地及び想定被害〉

- ・地震発生時間：7時30分
- ・地震の地震地：呉羽山断層の地震
- ・震源の規模：マグニチュード7.4
- ・震度：震度6強



自転車による参集状況



機器操作説明及び反省会実施状況

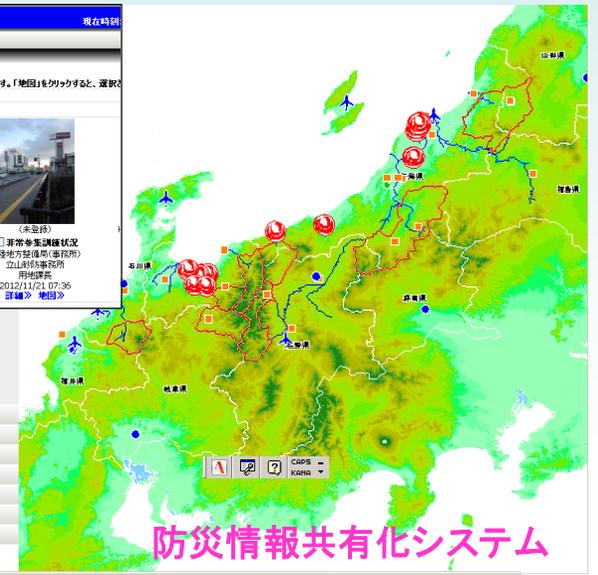
- （富山市、立山町、舟橋村、上市町、滑川市、魚津市）
- ・被害想定：公共交通機関、自動車での参集が不可能

〈訓練内容〉

- ・道路や河川及び港湾等の目視による被災状況の確認及び状況報告
- ・「防災情報共有化システム」を用いた情報伝達訓練を実施

〈反省点等〉

- ・防災センターの鍵の解除等についての職員への周知
- ・職員の参集方法について（上滝寮に在住職員も含め）
- ・現地調査等に用いる備品の確保について調整が必要
- ・防災センターからの移動手法について再検討が必要



- 過去の履歴を検索
- 衛星携帯位置表示
- 災害対応時系列表示
- 災害対策資糧材検索
- 地図検索
- 印刷
- 計測